

事業所名

リンク大和東教室

児童発達支援 リンク支援プログラム

作成日

令和7年

1月

30日

法人（事業所）理念		『お子様の自立力向上につながる療育を行い、豊かな未来生活につなげる。』 ・私たちは人と人をつなげ笑顔にします。 ・私たちは人と事をつなげ笑顔にします。 ・私たちは人と未来をつなげ笑顔にします。						
支援方針		1) お子様の自立を支援する為、多職種で連携し、多角的な視点で専門性を重視した1対1の個別支援を提供します。 2) 保護者様の子育てに対する不安や悩み、負担感等をカウンセリング・相談支援等を通して軽減し、希望、楽しみ、期待につなげます。 3) 自社だけの支援ではなく、各機関との連携を通して包括的な支援の実現を目指します。						
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容								
本人支援	健康・生活	お子様の興味・関心に合わせた教材や活動を用意し、定期的に通っていただくことで、お子様の生活リズムを作るお手伝いをします。保護者様からの聞き取りやお子様の観察を通して、意思表示が困難なお子様の些細な心身の変化や平常とは異なる状態を速やかに把握し、適切な対応を行います。視覚支援を中心とし、お子様一人ひとりに応じた環境の構造化を行い、本人が安心して過ごすことができるようにします。絵や文字のスケジュール表、トークンシート、タイムタイマー等を使って、予定をわかりやすく伝えます。						
	運動・感覚	サーキット・コーディネーション運動やラダー・トランポリン・平均台・ボール等の感覚調整遊具を通して、姿勢や運動・動作の基本的技能の向上、身体能力の向上、保有する感覚の活用を図ります。特に、視覚や触覚、固有覚や前庭覚等の感覚は、運動・遊具等を通し、身体全体あるいは特定の部位を動かし、楽しみながら体験することで、感覚の活用や調整を行うことができるように支援します。また、手や指を使う日常的な動作に必要な微細運動スキルの獲得に取り組みます。感覚や認知の特性（過敏・鈍麻等）を踏まえ、感覚の偏りに対して支援方法を工夫しながら、お子様が負担なく過ごすことができる環境や関わり方について検討し、支援を行っていきます。						
	認知・行動	アセスメントによる情報収集やお子様の様子・状況を確認しながら、お子様一人ひとりの認知面における特性を理解し、本人にとって無理なく情報や刺激を処理することができるような環境を整える等の支援を行います。パズル課題、見本合わせ課題、具体的な物や絵カードを使った課題等を通して、物の機能、属性、形、色、大きさや重さ等の物の様子について、言葉と結びつけながら、抽象的な概念を学ぶ機会を作ります。数量や数字の順番等、数に関することを段階的に学べるようにします。また、感覚や認知の偏り等から生じる可能性がある行動障害を推察し、その予防及び適切行動への対応について支援します。指導員を固定化せず様々な指導員が関わることで、般化することができるようにします。						
	言語コミュニケーション	相手と同じものに注意を向けたり、相手の行動や意図を推測・理解しようとする共同注意の獲得等も含め、一人ひとりの発達段階や興味・関心に合わせてコミュニケーション能力の芽生えから向上のために支援を行います。自分の発言が相手に受け止められる、相手の言うことに応じて行動したり、発言したりすると相手が肯定的な対応をしてくれるという経験を通じて、コミュニケーションの楽しさを感じられるように支援します。自分のしたいことを伝える、手伝ってほしい時に援助を求める等、生活の中で自分自身を大切にするために必要な行動を身につけられるように機会を捉えて支援します。音声言語によるコミュニケーションにこだわらず、お子様の特徴やニーズに応じて、絵カードや身振り・文字等を使った手段を活用します。言葉を聞いて行動することや、見たもの・経験したことを言葉で表現することを学ぶ機会を作ります。言葉の理解・表現の課題を通して、日常生活で使える言葉の種類を増やします。同じ文字同士を合わせる、ひらがなをなぞる、単語を読む等、楽しみながら文字に親しむ機会を設けます。						
	人間関係社会性	1対1の関わりを基本とし、安心して取り組むことができる環境下で、人や環境に対する愛着の形成・安定が行えるように支援します。相手の存在を認識することや受け入れることから始める等、お子様のペースを大切にしながら、活動を通して他者に興味・関心を持つことができるように関わっていきます。好きなことや得意な活動を通して、大人の動きに対する模倣から社会性や人間関係の芽生えを支援します。また、大人への関わりから、好きなことや嫌いなこと、得手不得手、興味・関心や感情のコントロール等を学んだり体験したりして、自己理解に繋がるように支援を行います。						
家族支援		・子育てサポート支援を通してのお子様の特性を踏まえた子供への関わり方の共有 ・家族支援を通しての相談援助やカウンセリング			移行支援		・就学先や移行先への個別相談や情報提供 ・学校、サービス支援事業所、相談支援機関との情報共有や支援会議の実施	
地域支援・地域連携		・各自治体の福祉課、児童福祉課、保育園、幼稚園、学校、通所支援事業所との情報共有や連携 ・相談支援事業所、医療機関との情報共有や連携			職員の質の向上		・各専門職毎のスタッフによる勉強会 ・外部講師を招いてのスキルアップ研修 ・資格取得の支援制度 ・発達支援のスキルアップにつながる外部セミナーや研修への参加 ・人事考課、キャリア試験によるキャリアアップ	
主な行事等		・保護者様向け就学相談会 ・保護者様参加型おんがく会 ・保護者参加型絵馬作成						